

# 名城大学 経済・経営学会会報

No.101

『名城論叢』  
第二十六巻 第一号 付録  
二〇二五年七月三十一日  
名城大学 経済・経営学会 発行

保育士試験合格体験記  
— 通辞に代えて —

一般会計収支計算書

……堀川 新吾  
……  
7 1

## 保育士試験合格体験記 — 通辞に代えて —

堀川 新吾

老後の糧とすべく保育士の資格を取ろうと決めたのが2023年の秋。紆余曲折あって、2025年の夏どうにか合格した。福祉関係が専門でない大学教員が保育士の資格を取るというのは、まず前例がないだろう。そのあたりをつらつら書いていく。

### 受験資格

保育士の資格といえは、普通は専門学校や保育士養成課程のある短大・大学で取るものだ。高橋留美子『めぞん一刻』で五代君は内定先が倒産し、それで専門学校に通って保母資格（当時）を取った。五代君は内定先倒産という、やむにやまれぬ事

情があったから、そうした。

現在の保育士試験の受験の基礎資格は基本的に短大卒（専攻は問わない）。4年制大学であっても、2年以上在学し62単位以上取得していれば出願できる（これもまた専攻不問）。だから本学のすべての学部学科の学生でも受験資格はあるのだが、本学の入学案内の「取得できる資格」の一覧に保育士はない。本学に保育士養成課程はないのだし、またわざわざ保育士試験を受験しようとする学生もゼロのはず。書いておいても損はないと思うのだが、現実問題としてどうか知らない。

ともあれ福祉系でない学部学科の4年制大学卒で保育士試験を受験しようという人は、『めぞん一刻』の五代君、あるいは私みたいな、ある種「訳あり」の事情でもって受験するのである。私は母校の大学から卒業証明書を取り寄せ、それでもって出願した。私は社会福祉士の資格を持っているので、筆記試験は福祉系3科目が免除となった。

### 受験準備

まず、こうした資格の通信教育業者大手のA社を使うことに

した。2023年12月に申し込んだ。

ところが2023年というのは実家の保育園のあれこれのト  
ラブルで精神的に疲労困憊。とても勉強する気力はなかった。

二次の実技試験は音楽に関する技術（音楽・造形に関する  
技術（お絵描き）・言語に関する技術（お話）から2科目選択  
だが、私は絵心がゼロだから、音楽とお話でやるしかない。楽  
器は10代の頃ギターをやったが、ピアノが無難だろうと思い、  
電子ピアノを買った。7万7千円だった。学科を勉強する気力  
がないので、ピアノの練習をぼつりぼつりやっていった。

トラブルがどうやら落ち着いて、学科の勉強は2024年の  
6月末に取り掛かった。あ、これはイケるかも知れないと思っ  
たが7月初頭。

それにしてもテキストがグチャグチャ。「保育原理」のテキ  
ストの内容が厚生労働省の通達、保育所保育指針（厚生労働省  
告示第百十七号）そのまま暗記という代物。ものすごく煩瑣だ  
し、全体の構造が分かりにくい。eラーニングの動画が提供さ  
れていたけれども、単純に保育所保育指針を画面に穴あきで映  
して、単純に読み上げながら、穴あき部分のところでその内容  
が画面に示されるという、正直どうでも良いコンテンツ。仕方  
がないので厚生労働省ウェブサイトで保育所保育指針をダウン  
ロードしてワードで整形、動画の穴あき部分にアンダーライン  
を引いて、それで覚えていった。

それにしても、いちいち細かい。たとえば「子どもの食と栄養」  
で、稚草の栄養成分の説明がくどい。稚草にはエルゴステロー  
ルが含まれ、これを日光で干すと紫外線的作用なんちゃらかん

ちゃらでビタミンDに変化するのなんののかの。

妹が介護福祉士の試験を受けたとき、次のような問題が出て  
話題になった。

ビタミンDが多く含まれる食品として、正しいものを

1つ選びなさい。

- ① 干しいたけ
- ② にんじん
- ③ りんご
- ④ 牛肉
- ⑤ ひじき

（平成24年度・生活支援技術・問57）

干し稚草はビタミンDが豊富とシンブルに書けばいいはず。  
だいたい小学校中学校の家庭科や保健体育のレベルであり、実  
務上もそれで十分なはずなのに、エルゴステロールがどうのこ  
うのグダグダ書くというのは、およそマトモでない。大学の栄  
養学の専任教員がこういう煩瑣なことをいちいち書くとは、と  
うてい思えない。専門学校講師が学生に対して煩瑣な知識を  
ひけらかし悦に入るような調子に見える。

社会福祉士の試験勉強は、分量が多く大変だったが、まだし  
も楽だった。これは4年制大学卒が基礎資格であり、各科目の  
内容も構造的で覚えやすかった。保育士は短大卒が前提という  
ことか、とにかく丸暗記が多くて、各科目の構造が見えず、ひ  
どく難渋した。こんな勉強は二度と御免だ。

音楽は課題曲2曲をピアノ、ギター、またはアコーディオン  
で弾きながら歌うというもの（アコーディオンなんて、昭和50

年頃に実家の保育園の倉庫の整理でアコーディオンが出てきて、今どき使わないでしょと一同あきれたものだ。課題曲がまたヘンだった。『夕焼け小焼け』にF6、『いるかはザンブラコ』にC6なんてコードが出て来る。私を知る限り6というコード（ラ・ド・ミン）はラテン系の音楽ではクラシックでもポピュラーでも定番だが、それ以外の音楽で見聞きしたことはない。実際に弾いてみて、『夕焼け小焼け』のF6は確かに効果的に聞こえるけれども、『いるかはザンブラコ』のC6は必然性がまったく見えない。仕方がないからごまかすことにした。

## 一次試験

一次試験の学科（マークシート）は2024年の10月。

試験問題、何がなんだか。およそ大学教授が作成した問題とは思えない。

たとえば……誤答の選択肢だが、心理学の問題でマズローの欲求階層説が出た。経営学の世界では常識だけれども、実際問題としてマズローは①あくまでも仮説である②検証した論文はあるが、おしなべて否定的という代物。誤答とは言え、そんなものを心理学が専門の大学教授が出すとは、とうてい思えない。

これまた誤答の選択肢だが、保育実習理論の音楽の問題でカール・オルフが出た。オルフってば「カルミナ・ブラーナ」じゃん。マニアックすぎる。だいいち子ども向けの音楽じゃない。出してドビュッシーがせいぜいだと思う。

一問一問が万事そうした調子で、本当にイライラしながら

マークを付けていった。出題体制が絶対におかしい。社会福祉士や介護福祉士の試験に比べても、明らかにおかしい。専門学校の講師が作り出したというレベル。ともあれ一次試験は一発合格。こんな試験、二度と受けたくない。

## 戦後処理と二次試験対策

社会福祉士の資格持ちで福祉系3科目免除とは言え、A社のテキストは全科目やらなければならない。理不尽だ。しかし免除科目であっても添削を受けて通らなければ、教育訓練給付金が下りない。期限は年末。だから後回しにしていた3科目をちまちまとこなしつつ、ピアノとお話の練習。

この福祉系3科目がまたアレだった。自分は社会福祉士だというのに、何がなんだかまったく訳がわからない。仕方がないからテキストを首つびきで添削問題をセコセコと機械的にこなして送り、修了証明書ももらってハローワークで教育訓練給付金を申請した。テキストは『保育原理』以外ぜんぶ捨てた。保育原理は実家の保育園の研修用に使えるかも知れないとの判断。

ピアノは悪戦苦闘しながら指を動かし、2週間前から指動かして歌を付けていった。お話は指定された4つの作品から一つ選択という形だったので、「3びきのこぶた」にした。これ実は、自分の授業『情報システム論』で取り上げていた。ITビジネスのビジネスモデルで「クリック&モーター」というもの

があるが、これは3びきのこぶたの一番下の子豚が作ったレンガ (brick) とセメント (mortar) のうちの brick を click に変えて、ネット空間とリアル店舗とを連動させることを表している。それで授業でクリック&モーターは三匹のこぶたなんだよなと。

## 二次試験、大失敗

2024年12月の二次試験、実技。音楽が先で、それからお話という順番。

いざピアノを弾いてみたら、鍵盤のタッチが極端に硬い。まるで板だ。まったく音にならない。音にならないから声も出ない。だめだこりゃ。不合格確定と観念した。

ヤケのやんばちでお話を受験。そうしたら時間が30秒ほども余ってしまった。

結果はとうぜん不合格。それぞれ50点満点の30点が合格点。音楽が25点で不合格なのは当然だが、お話も25点で不合格だった。早口で盛りだくさんすぎたか？

調べたら電子ピアノの鍵盤のタッチはモノによりけりで、本物のピアノに近いタッチのものは10万円以上すること。自分が7万7千円で買った電子ピアノはタッチが軽いクチなのらしかった。だから売った。1万7千円になった。

ピアノなんてブルジョアな機械は大っ嫌いだ！

今回はギターで受験することにした。10代の頃ギターをやったが基本クラシック、多少スチール弦のフォークギターも触つ

た。ヤマハのクラシックギターが一番安いのを買い、硬い弦を張った。

帰省した時、実家の保育園の園長先生にかくかくしかじかと説明。お話のコツを聞いたら「原文通りがいいです」とのことだった。

## トラブルの嵐の中で

とにかく二次の学科試験だけで精根尽きた。とりあえずギターを触るものの、指がきちんと動かない。特に左手人差し指の先がヘタつていて、1フレットを押さえても音にならない。セーハ(バレー)、6本の弦ぜんぶ人差し指で押さえるのは問題がない。だからギターをはじめて触る人が挫折しがちなFは問題ないのだけど、そつでない普通のCやらAmやらがダメ。

2025年も4月に入り、A社から実技試験の対策冊子とCDが送られてきた。念のため実技試験の要綱を確認したら、前年度から変わっていた。まず音楽の楽器からアコーディオンがはずれた(当たり前だ)。問題はお話で、ももたろう・おむすびころりん・3びきのこぶたの中から、試験官がその場で指定するお話をやる形式が変わった。つまりお話を3つとも練習しなければならぬ。おむすびころりんが難儀だった。おむすびつて……自分の母語では「握り飯」であり、普段は「おにぎり」としか言わない。それを「おむすび」と言わなければならぬのだから、大いに混乱した。

平成7年度の音楽の課題曲の公式楽譜を見たところ、前年度

みたいなヘンなコードはなく、唯一F on Cがあるのみ。これにして「ギターで伴奏する場合には、添付楽譜のコードネームを尊重して演奏すること」とあるから、ギターでは無視したところで問題ないだろう。

A社の冊子の楽譜を見てみたが、ピアノ譜しかない。だからギターアレンジは自分でやるしかなかった。課題曲の『ハッピーバースデー・トゥ・ユー』はセーハの嵐というアレンジ。『証城寺の狸囃子』は3フレットにカポタストをカマせばよさそうだったから、楽器屋に行つてカポタストを買つた……カポタストってこんな高かつたっけ？ 5千円以上もした。実際にカポタストを使ってアレンジしたら、まったく楽勝な運指となつた。もちろんF on Cは無視、普通にF。

ところがここでアクシデント。4月下旬、神奈川県下在住の妹が病気で倒れた。おかげで担ぎ込まれた横浜の病院、鎌倉の勤め先へ毎週クルマで行くハメになつた。

それに加えて熊本の実家の保育園が、4年に一度の理事・監事・評議員の総入れ替え。神奈川へクルマで行くか、熊本へ行くかで、週末という週末がすべてツブれた。心身ともに疲労困憊の極み。ひと通り落ち着いたのが6月上旬。一か月を切っている。

お話の練習には苦心した。実家の保育園の園長先生のアドバイス「原文通りがいいです」にしたがい、A社の冊子の台本そのままをできるだけ忠実に練習したのだが、ストップウォッチで計つたら、どんなにゆっくり話しても15秒以上余る。どうにもならない。本番では可能な限りゆっくりと話すしかない。

6月上旬、ようやく左手の指先にタコができた。この感触は何十年ぶりだろ。試験の1週間前、ギターの弦を軟らかいものに変えた。ただクラシックギターの場合、硬い弦というのは太い方3本が硬いだけで、細い方の3本のナイロン弦の硬さは変わらない。それでも多少は押さえやすくなり、なんとか歌も歌えるようになった。

## 二次試験 いざ本番

2024年6月末、ギターを背負つて試験会場へ。ガイダンスで、お話が先、音楽が後という順番と指定された。

まずはお話。試験官がフリップを取り出し「おむすびころりん」を指定した。できる限りゆっくりはつきりと話したが、腹式呼吸で息を吸うのに横隔膜がマトモに動かない。なんとか話せたが、やっぱり15秒ほど余つた。微妙なところ。

音楽の試験の待合室へ移動。ギターを取り出し、調律コーナーで調律。そしてじつと折りたたみ椅子に座つて待つ。

そうしたら調律コーナーからポロリンポロリンと、ギターではない音が聞こえて来る。ウクレレのように聞こえる。調律コーナーから出てきた人を見たら、それは間違いなくウクレレ。ピアノまたはギターという指定なのに、大丈夫だったのだろうか？

呼び出しがあつて試験室へ入室。証城寺の狸囃子でカポタストを使うと試験官に伝え許可を得る。それでハッピーバースデーをやつたのだが、後半のセーハの嵐で左手の指に力が入ら

ず音にならない。それでもメゲずに弾いて歌った。気を取り直しカポタストをはめて証城寺の狸囃子。これはほぼ完璧に弾いて歌えた。どうなることやら……

## 合格！

お話が微妙だったし、ハッピーバースデーの後半がきちんとして弾けていなかったから、非常に不安だった。

7月30日、ウェブサイトで合格発表。結果は「合格」。お話が30点で、音楽が36点。ギリギリのセンだった。各曲50点満点として、ハッピーバースデーが25点で証城寺の狸囃子が50点、平均して36点という採点か。

現時点で保育士登録の手続き中。登録されてはじめて保育士として働くことができる。これでなんとか老後の糧とすることができ。それにしても、こんな資格試験は二度と御免だ。楽器もしばらくは触りたくない。

東海染工は子会社トットメイトで企業内保育所の運営受託等を手掛けているが、2014年に東海染工の八代芳明社長（当時、現・会長）は「保育士の試験が難しく、学生の希望者が少なくなっている<sup>(1)</sup>とおっしゃった。難しいと言うか、実務に役立つかどうか定かでない煩瑣な知識を問う問題だらけの試験で、4年制大学卒業者にとっては実に厄介というのが実際のところだと思う。私は社会福祉士の資格でもって福祉系3科目が免除になったとは言え、通信教育の3科目がまったく訳わからなかったという事実も傍証になろう。一方で丸暗記が得意な

人にとっては、決して難しいものではないかも知れない。

退職後は生活を切り詰めつつマイペースで働こうと思う。若い頃に取るうかな？と思っていた電波、有線通信、電気工事の資格を取ろうか。それで食うつもりはないけど、頭の体操だ。

(1)「人手不足に企業悲鳴 中部 建設はじめ福祉でも」中日新聞朝刊2014年5月13日1面、<https://job.chunichi.co.jp/news/detail.php?nid=2487>（2025年9月30日閲覧）。なお、この記事は写真のキャプションに誤りがあったとのことで、日経テレコンなど各種データベースからは削除されている。中日新聞の縮刷版および先述の中日新聞ウェブサイトでしか確認できない。

（了）